AEDIO EVR-3　電子ボリューム・フラットアンプ取扱説明書

　この度は AEDIO EVR-3 電子ボリューム・フラットアンプをお買い求めいただき誠に有難うございます。AEDIO EVR-3 は、新日本無線(株)MUSES72320 を使用した画期的な高音質電子ボリュームです。また、+8 dB までのゲインを持つフラットアンプとしてもご使用いただけます。
　取扱説明書にしたがって、末永くご使用いただきますようお願い致します。

電源の接続

　図１に示すように電源を接続してください。
　電源電圧は±16～±23 V の間でご使用ください。電圧安定化回路を内蔵していますので、安定化前の整流回路から電源接続されることをお薦めします。25V 定格のケミコンを使用していますので、リップルピーク電圧が±24 V を超えないように、最低電圧は±15.5 V を下回らないようにしてください。

-Vcc
GND
+Vcc

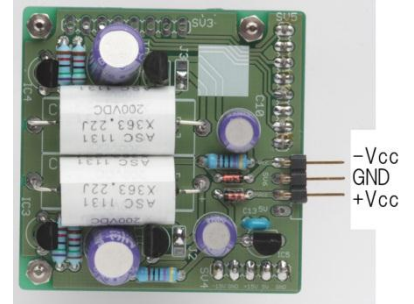



図１

信号の接続

　図２に示すように信号線を接続します。信号系の GND と電源 GND は電子ボリューム内部で接続されています。

動作

- 保護リレー回路を内蔵していますので、電源 OFF 時は L out と R out は GND に短絡となります。
- 電源 ON 時は緑色 LED が点灯します。
- ロータリエンコーダを時計方向に１クリック回すと黄色 LED がごく短時間に２回点滅し、音量を+2dB とします。
- ロータリエンコーダを反時計方向に１クリック回すと黄色 LED が１回点灯し、音量を-2dB します。
- 音量変更より約２秒後に黄色 LED が２回点滅し、音量設定をメモリ記憶したことを示します。
- この後、コントロール IC はスリープ状態となり、デジタルノイズの発生をなくします。
- 音量調整範囲は-60dB～+ 8dB です。-60dB より反時計方向に回すと-∞となり、さらに回しても-∞を保ちます。また、+8 dB より時計方向に回しても音量は変化しません。
- 音量変更時の雑音を最小とするため、2dB の音量変更に約 0.2 秒を要します。このため、高速にロータリエンコーダを回すと追従できなくなりますので、ゆっくりと回してください。

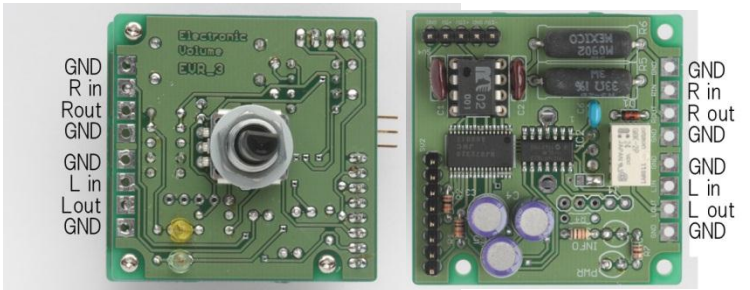
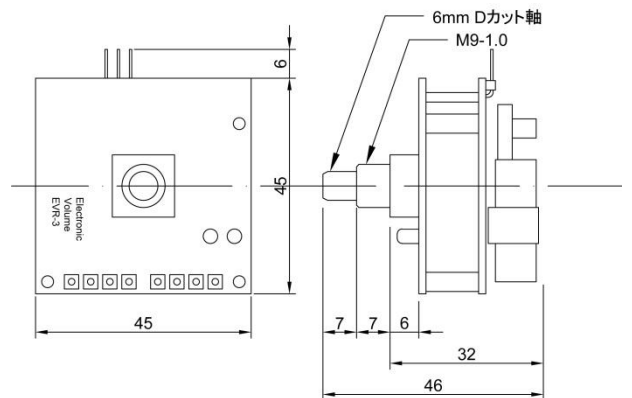



図２(表面より)　　　(部品面より)

電気的仕様

使用電源電圧範囲	±16～23V(ただしピーク電圧が±23V を超えないこと)
消費電流	±30 mA 以下(無信号時)
信号調節範囲	-∞、-60 dB～+8 dB (2 dB ステップ) パワーオフ時のレベルを記憶
チャネル間ゲイン差	0.5 dB 以内
チャネルセパレーション	90 dB 以上
入力インピーダンス	20 kΩ±1 kΩ
負荷インピーダンス	600Ω以上
最大出力	8 Vrms (600Ω負荷)
最大入力電圧	±10 V 以下

保証

　通常の使用による故障については、お買い上げより１年間無償修理致します。ただし仕様範囲を超える電圧入力など不適切な取り扱いに起因する故障、改造された場合については有償と致します。

製造・発売元
　有限会社イーディオ
　〒162-0852 東京都新宿区南榎町 46 モンポルトー階
　TEL 03-3266-1071　　FAX 03-3266-1072
　Email: info@aedio.co.jp
　http://www.aedio.co.jp/